

## 提案すべき事業内容について

項目		必要性 (必須/不要)	実施内容・実施趣旨
I	企業説明会及び自己理解に係るセミナーの開催	必須	<p>中高年世代を対象とした企業説明会及び自己理解に係るセミナーを県内9安定所で各1回以上開催すること。(企業説明会とセミナーの同日開催を可とするが、各開催安定所との調整を要すること。)</p> <p>参加企業数は各回2社以上、参加求職者数は各回20名以上を目標とすること。</p> <p>なお、企業説明会参加企業の選定方法については、各安定所及び山口労働局訓練課と協議すること。</p> <p>また、企業説明会開催にあつては、地域若者サポートステーションの担当者による相談ブースを設置すること。</p>
II	中高年世代の求職者及び在職者を対象としたライフプラン・マネープランに係るセミナーの開催	必須	<p>中高年世代の求職者及び在職者が、本人を含めた家族の高齢化を見据え、自らのライフプランやマネープランを見直し、将来への不安や悩みを和らげるとともに、今後の働き方について学ぶセミナーを県央部・西部・東部で各1回以上実施すること。</p> <p>1回あたりの参加者数は、10人以上を目標とすること。</p> <p>なお、セミナー講師はファイナンシャル・プランナー等の専門家が担当し、グループワークを交える等、参加者が主体的に取り組めるよう工夫して提案すること。</p>
III	「キャリア・インサイトMC(ミッド・キャリア)」等を活用した個別相談会の開催	選択	<p>独立行政法人労働政策研究・研修機構が開発した「キャリア・インサイトMC(ミッド・キャリア)」または、同等のツールを活用して、対象者の適性評価を行い、適性に合致した職業選択やキャリアプランニングなどを個別に相談できる相談会を県内安定所にて開催すること。</p> <p>年間で概ね20名に対して実施することとし、実施手法等(一人当たりの相談回数、相談時間、オンライン・対面方式等の実施方法等)については、効果的な相談会となるよう工夫して提案すること。</p> <p>なお、実施会場については、提案を踏まえ、山口労働局訓練課と協議の上、決定することとする。</p>
IV	在職中の非正規雇用労働者でも受講しやすい職業訓練メニューの紹介や見学会及び学び直しに関するワークショップの開催	選択	<p>不安定な就職を繰り返す中高年世代の方が、在職中や非正規雇用労働者でも受講しやすい柔軟な訓練メニュー等の紹介をするとともに、持続可能な働き方を実現するための「学び直し(リスキリング)」に係るワークショップを県央部・西部・東部で各1回以上実施すること。</p> <p>1回あたりの参加者数は、10人以上を目標とすること。</p> <p>なお、参加者としては在職中の方を含め、幅広い層を想定していることから、会場や曜日設定について配慮及び工夫をすること。</p>
V	中高年世代支援に係る各種事業の周知及び気運の醸成に係る広報	必須	<p>上記の事業を実施するため及び機運醸成を図るため、効果的な周知・広報を実施する。</p> <p>各種事業の周知については、少なくとも事業が実施される1ヶ月前には広報を開始し、事前に山口労働局訓練課及び各安定所に情報提供すること。</p> <p>なお、広報にあたっては、SNSを積極的に活用し、広告効果の高い媒体を選定して行うこと。</p>

その他、事業の実施に当たって求められる事項

- ※1 企画提案するに当たって、  
「必須」の事業は、必ず提案内容に含めること。  
「選択」の事業については、1項目以上を提案内容に含めること。

- ※2 過去10年以内に類似事業を実施したことがある場合は、当該事業の実施年度、実施内容、実施方法、実施実績等について記載すること。